

9. 中国（地域別調査機関：公益財団法人中国地域創造研究センター）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連  (中国)	◎	乗用車販売店（店長）	・新型コロナウイルスの感染状況が落ち着けば、再び景気は良くなる。
	◎	通信会社（企画担当）	・新型コロナウイルスオミクロン株感染による症状が軽く、3回目のワクチン接種が進めば、新規感染者数が減少するため、今後、消費活動は日常に戻っていく。新年度を迎え、これまで抑制していた消費分も戻ると思われる。
	◎	競艇場（企画営業担当）	・3か月後は、記念レースが開催されるため、景気は良くなる。
	○	商店街（代表者）	・春の異動シーズンに入ることから、客の購入機会の増加が期待できる。
	○	一般小売店〔靴〕（経営者）	・新型コロナウイルス禍でメンテナンス需要が増加し、全体の売上を底上げしていることから、今後も景気はやや良くなる。
	○	一般小売店〔印章〕（経営者）	・新年度に入れば、多少は動きが良くなる。
	○	百貨店（外商担当）	・新型コロナウイルスの影響による一般食品の値上がりが多少感じられる。
	○	スーパー（業務開発担当）	・卒業や入学の頃には皆で買物に行こうかという雰囲気になるため、景気はやや良くなる。
	○	コンビニ（エリア担当）	・1月に入り、来客数が増加しても、売上が伸び悩む状況にある。人混みを避けるため、客が買物が少ないときはコンビニに、まとめ買いをするときはスーパーに行っている可能性がある。新型コロナウイルスの動向次第だが、景気はやや良くなる。
	○	衣料品専門店（経営者）	・今よりは景気はやや良くなる。
	○	衣料品専門店（代表）	・今後、新型コロナウイルスの感染症の危険度を示す分類が第2類から第5類に移行し、感染が拡大しても経済活動を継続する措置が採られると予測するため、景気はやや良くなる。
	○	その他専門店〔時計〕（経営者）	・新型コロナウイルスが経済活動に与える影響は現在よりも小さくなるため、景気はやや良くなる。
	○	その他小売〔ショッピングセンター〕（支配人）	・新型コロナウイルスが3月以降ピークアウトすれば、感染が落ち着いていた前年末と同様、景気も回復基調になり、上向きに転じる。
	○	高級レストラン（事業戦略担当）	・新型コロナウイルスの感染状況が落ち着けば、景気はやや良くなる。
	○	一般レストラン（経営者）	・売上がない現在よりは良くなるが、将来に向けて、明るい希望が持てない。
	○	一般レストラン（店長）	・新型コロナウイルスの感染状況が落ち着けば、景気はやや良くなる。
	○	バー（経営者）	・新型コロナウイルスがピークアウトすれば、景気はやや良くなる。
	○	観光型ホテル（副支配人）	・2月20日までのまん延防止等重点措置が解除されれば、施設が再開され、今まで利用できなかった客が一斉に利用するようになるため、景気はやや良くなる。
	○	都市型ホテル（企画担当）	・前年10～12月の3か月間が一時的な需要回復時期となったが、新型コロナウイルスの感染拡大が繰り返されると想定すれば、景気の先行きは不透明である。
	○	タクシー運転手	・今が最悪の状況なので、今後、景気はやや良くなる。
○	タクシー運転手	・2月からまん延防止等重点措置が適用され、厳しい状況になるが、新型コロナウイルスが終息に向かえば、景気は現状よりは良くなる。	
○	観光名所（管理担当）	・新型コロナウイルスの新規感染者数がピークアウトするため、景気はやや良くなる。	
○	観光名所（館長）	・新型コロナウイルスの新規感染者数が減少傾向に向かうため、景気はやや良くなる。	
○	その他レジャー施設〔温泉センター〕（担当者）	・新型コロナウイルスの新規感染者数が減少するため、景気はやや良くなる。	
○	住宅販売会社（営業担当）	・新型コロナウイルスの感染状況が一旦落ち着いてくるため、景気はやや良くなる。	
□	商店街（理事）	・当面は景気の悪い状況が続く。	

<input type="checkbox"/>	商店街（代表者）	・新型コロナウイルスの感染が一気に終息することがないので、景気の悪い状態が続く。
<input type="checkbox"/>	百貨店（経理担当）	・今年も新型コロナウイルスが拡大と終息を繰り返す状況が続くそうなので、景気の大規模な改善は見込めない。
<input type="checkbox"/>	百貨店（営業担当）	・客の大半が外出を控えたり、行事などの中止や延期であらゆる晴れの場面が少なくなったりすることで、客の衣料品の購買意欲が低下する。
<input type="checkbox"/>	百貨店（営業担当）	・メーカーの商品生産ができていないため、今後も厳しい状況が続く。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・新型コロナウイルスの感染状況が落ち着かない限り、景気の上昇はない。新型コロナウイルス禍では最低限の食の買物以外は需要が増加することはない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・まん延防止等重点措置が2月20日まで延長されるため、来客数、客の購買活動、周辺環境が大幅に変化することはない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・新型コロナウイルスの影響が続く限り、客が買物の回数や買い回りを減らすため、景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・今後も客の来店回数が少ない状態が続く。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・1月に入り、新型コロナウイルスオミクロン株の流行で、先行きが不透明となったため、景気は良くならない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・新型コロナウイルスの感染状況が悪化すれば、ディスカウント業界の販売量は増加するが、ワクチン接種が進んでいる現状では、3か月後も景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（総務担当）	・景気が向上する要因がないため、現状維持で推移していく。
<input type="checkbox"/>	スーパー（販売担当）	・新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、厳しい状況が続く。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（エリア担当）	・新型コロナウイルスの感染が拡大し、客の買い控えが増加するため、景気は良くならない。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（店長）	・今月に入り、売上が減少しているが、2～3か月後に売上が改善しているとは予想できない。新型コロナウイルスの影響が薄れても、需要は増加しない。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（企画担当）	・新型コロナウイルスの感染状況が落ち着けば、景気が良くなると思っていたが、新型コロナウイルスオミクロン株が出現したため、今後も景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（営業担当）	・客が動かなければ、車も売れず、生産につながらない。景気はすぐには回復しない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（営業担当）	・新型コロナウイルスや半導体不足の影響で、納期が伸びているため、景気は良くならない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（店長）	・せつかくの年度末を迎えるが、自粛ムードになると客を呼び込むことすら難しくなる。当面は整備や中古車販売を中心に収益を確保する状況が続く。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（業務担当）	・新型コロナウイルスオミクロン株の出現で先行きが不透明となったため、今後も景気は良くならない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（営業担当）	・まん延防止等重点措置の適用により、新規の客が少なくなっているため、今後も景気は良くならない。
<input type="checkbox"/>	その他専門店 [和菓子]（経営者）	・しばらくは現在の状況が継続する。
<input type="checkbox"/>	その他専門店 [土産物]（経営者）	・まん延防止等重点措置の適用で、外出を控える客が更に増加する。中心客の年齢層が高いため、今後、かなりの影響を受ける。
<input type="checkbox"/>	その他小売 [ショッピングセンター]（管理担当）	・9月頃の危機感までではないものの、客の新型コロナウイルスに対する不安は強く、財布のひもが固い状況が続いている。2月20日までまん延防止等重点措置が適用されるため、まだまだ現状は変わらない。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスの動向次第であるが、新型コロナウイルス流行前の状況には戻らない。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスの動向次第であるが、仕事関係、家族連れ、少人数の若者の利用のいずれも、かなり減少し、売上も低迷する。
<input type="checkbox"/>	観光型ホテル（営業担当）	・先行きが不透明なため、景気は良くならない。
<input type="checkbox"/>	観光型ホテル（宿泊担当）	・新型コロナウイルスの動向次第であるが、景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル（企画担当）	・今月が最低ラインであるが、2～3か月後も状況は変わらない。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル（総支配人）	・先行きは不透明で、景気は今後の新型コロナウイルスの感染状況に左右される。

□	旅行代理店（経営者）	・ワクチン接種が進み、新型コロナウイルスの感染状況が落ち着かない限り、景気は良くならない。
□	旅行代理店（支店長）	・県民割やGo To Travelキャンペーン等の施策が実施される状況になれば改善は見込める。
□	タクシー運転手	・まん延防止等重点措置の適用が延長されるため、今後も景気は良くならない。
□	通信会社（経理担当）	・現状から判断すると、今後も景気に余り変化はない。
□	テーマパーク（管理担当）	・政府の対策がなされていないため、今後も景気は良くならない。
□	ゴルフ場（営業担当）	・新型コロナウイルスの感染状況が落ち着けば、景気は自然と良くなる。
□	設計事務所（経営者）	・新型コロナウイルスの感染が拡大し、客が建築のことまで考える余裕がなく、建材価格の値上がりもあるので、今後も景気は変わらない。
□	設計事務所（経営者）	・新型コロナウイルスの感染が拡大し、建築費の高騰が続いていることで、先行きに不安が残ることから、景気は良くならない。
□	住宅販売会社（従業員）	・新型コロナウイルス第6波が2か月くらいで落ち着くと思われるため、景気は変わらない。
□	住宅販売会社（営業所長）	・所得の上昇等が話題にはなるが、上昇にどのくらいの効果があるのかが不透明であり、所得の上昇以上に原材料価格など物価の上昇が進んでいることから、景気は良くならない。
▲	商店街（代表者）	・マスコミの報道の影響もあり、今後、景気はやや悪くなる。
▲	一般小売店〔茶〕（経営者）	・2月終わりまでの見通しが全くつかない。
▲	一般小売店〔食品〕（経営者）	・消費者が新型コロナウイルスと共存する新しい生活様式を求めている、今後、巣籠り需要が一段と落ち着くため、景気はやや悪くなる。
▲	百貨店（営業担当）	・新型コロナウイルスの濃厚接触者認定などにより、勤務できない従業員が多くなっている。新型コロナウイルスが終息するまでは、更に来客数や売上の減少が続く。
▲	百貨店（営業企画担当）	・新型コロナウイルスの影響が長引き、イベントやセレモニーによる売上も回復しないのであれば、今後のブランド撤退の可能性も出てくる。
▲	百貨店（売場担当）	・まん延防止等重点措置の対象地域が拡大すると、人の流れや売上にも影響が出てくる。特に物産展など人が集中するイベントの開催が厳しくなるため、景気はやや悪くなる。
▲	百貨店（外商担当）	・新型コロナウイルスの感染拡大に対する不安により、当面、客の消費マインドは回復しない。
▲	スーパー（財務担当）	・政府の新型コロナウイルス感染者への対応の変更や、3回目のワクチン接種が進めば、人々の外出機会が増加し、内食需要が減少する。
▲	スーパー（営業システム担当）	・物価の上昇が収まる兆しがなく、客の昇給の見込みもないため、購買意欲が抑えられ、最低限の購入になっていく。
▲	スーパー（販売担当）	・輸入商材の納期の遅れが日常的となり、販売機会の損失が生じていることや、新型コロナウイルスの先行きが不透明なことから、今後、景気はやや悪くなる。
▲	スーパー（販売担当）	・新型コロナウイルスの新規感染者数が激増しているため、2～3か月後に景気が回復するのは難しい。
▲	コンビニ（エリア担当）	・新型コロナウイルスが終息する気配がなく、まん延防止等重点措置の対象地域も拡大することから、景気はやや悪くなる。
▲	コンビニ（副地域ブロック長）	・新型コロナウイルスの感染状況が週単位で変化し、客の心理次第で景気が好転する可能性もあるが、現時点では、新型コロナウイルスの先行きが不透明なため、景気は良くならない。
▲	コンビニ（支店長）	・新型コロナウイルスが終息しなければ、景気の悪化が進む。
▲	家電量販店（店長）	・新型コロナウイルスの感染拡大で商材の入荷が滞っていることから、景気は更に悪化する。
▲	乗用車販売店（営業担当）	・新車の生産や中古車の在庫が減少するため、景気はやや悪くなる。
▲	自動車備品販売店（経営者）	・値上げによる販売の伸び悩みで景気はやや悪くなる。

	▲	住関連専門店（営業担当）	・原材料やコンテナ価格の高騰による輸入品の商品価格の値上げに伴い、比較的価格帯の低い商品群の販売数量が落ちている。また、新型コロナウイルスの新規感染者数の増加で来客数が減少しているため、今後、景気はやや悪くなる。
	▲	その他専門店〔布地〕（経営者）	・新型コロナウイルスの感染状況が落ち着くにはもう少し時間が掛かるため、景気は良くならない。
	▲	タクシー運転手	・高齢者が通院のためタクシーを利用するなど、今後も一定の利用客はあるが、今の状態が続くと、景気はやや悪くなる。
	▲	放送通信サービス（総務経理担当）	・新型コロナウイルスオミクロン株の出現やまん延防止等重点措置の適用などが家計に悪影響を与えるため、景気はやや悪くなる。
	▲	通信会社（営業担当）	・新型コロナウイルスの感染状況が落ち着かないなかで、生活と密接に関係する燃料費や食料品価格が上昇しており、今後、スタグフレーションに陥る危険性が高い。
	▲	通信会社（工事担当）	・まん延防止等重点措置の適用により、今後、景気はやや悪くなる。
	▲	テーマパーク（営業担当）	・新型コロナウイルスの新規感染者数が急激に増加しており、落ち着くまでしばらく時間が掛かるため、景気はやや悪くなる。
	▲	美容室（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で、来客数が減少しており、しばらくは景気の悪い状況が続く。
	▲	設計事務所（経営者）	・受注単価の高騰を受けて客の意思決定が鈍く、他社との価格競争になるため、景気はやや悪くなる。
	×	商店街（代表者）	・まん延防止等重点措置が適用されたため、今後も景気は悪くなる。
	×	商店街（代表者）	・今まで、いろいろな店があり相乗効果も期待できたが、長引く新型コロナウイルスの影響により残っている小売店や飲食店も持ちこたえているのが不思議なくらいである。
	×	一般小売店〔眼鏡〕（経営者）	・不安定なウクライナ情勢が国内景気に悪影響を与えるため、景気は悪くなる。
	×	一般小売店〔洋服附属品〕（経営者）	・売上が回復せず、今後も厳しい状況が続く。
	×	百貨店（販売計画担当）	・新型コロナウイルスの感染状況が悪化するため、景気は悪くなる。
	×	乗用車販売店（統括）	・新車と部品の供給がかなり遅れているため、今後、景気は悪くなる。
	×	通信会社（広報担当）	・まん延防止等重点措置の適用の影響が大きいいため、適用期間が長引けば景気の回復もそれだけ遅れる。
	×	テーマパーク（業務担当）	・まん延防止等重点措置の適用により、今後、景気は悪くなる。
	×	美容室（経営者）	・新型コロナウイルスの新規感染者数が急激に増加し、人が出歩かなくなったため、今後、景気は悪くなる。
	×	美容室（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で、客の生活スタイルが変化しているため、2～3か月では景気は良くならない。
企業 動向 関連 (中国)	◎	輸送用機械器具製造業（経営者）	・地元完成車メーカーの生産が伸びていくため、景気は良くなる。
	○	繊維工業（財務担当）	・新年度になり、消費行動が活発になるため、景気はやや良くなる。
	○	化学工業（総務担当）	・新型コロナウイルスが終息に向かえば、景気はやや良くなる。
	○	輸送用機械器具製造業（経営企画担当）	・新型コロナウイルスの影響による東南アジアの生産低調や半導体不足の問題が徐々に改善し、主要客からの受注量が、内示に比べ下方調整はあるものの、落ち着きつつあることから、今後、景気はやや良くなる。
	○	輸送用機械器具製造業（総務担当）	・取引先の生産が増加するため、景気はやや良くなる。
	○	輸送業	・人や物の動きが活発になるため、景気はやや良くなる。
	○	通信業（営業企画担当）	・自然災害の増加に伴うリスク回避やBCP関連への投資、データ量も増加傾向であり、データを保管する場所としてデータセンターやクラウドなどの需要がますます高まってくるため、景気はやや良くなる。
	○	不動産業（総務担当）	・今月よりも需要が増加するため、景気はやや良くなる。
	□	農林水産業（従業員）	・新型コロナウイルスが終息しない限り、景気は変わらない。
		□	化学工業（総務担当）

	□	窯業・土石製品製造業（総務経理担当）	・大口案件が終了したが、次の大口案件の生産が始まるため、今後も現在の生産水準が継続する。
	□	鉄鋼業（総務担当）	・景気は上向き状況にはなく、現状維持か低下となる。
	□	鉄鋼業（総務担当）	・景気が良くなる傾向はないが、悪化する兆しもないため、今後も変わらない。
	□	非鉄金属製造業（業務担当）	・引き続き、金属価格が高値を継続し、電子材料関係の素材受注も堅調に推移する。
	□	電気機械器具製造業（総務担当）	・現状、景気が良くなる材料が特段見当たらないため、景気は変わらない。
	□	輸送業（総務・人事担当）	・景気は現状を維持するが、新型コロナウイルスの動向次第で、事業継続に支障が出る可能性も出てくる。
	□	金融業（融資企画担当）	・今後数か月は、地元完成車メーカーの国内生産がフル操業をやや下回る水準で推移する。このため、系列の地元部品メーカーの受注や操業も例年の通常レベルになる。
	□	広告代理店（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響が続くため、景気は変わらない。
	□	会計事務所（経営者）	・BCPの一環でリスクヘッジを図るためのプロセス外注化が一定量進む。
	▲	食料品製造業（経営者）	・まん延防止等重点措置が適用される地域が拡大し、消費が一段と低迷する。特に、飲食店等の低迷が経済活動全体に影響を及ぼすことに加え、物価上昇の影響も出てくる。
	▲	食料品製造業（総務担当）	・新型コロナウイルスの新規感染者数の急速な増加やまん延防止等重点措置の適用により、今後、景気は厳しくなる。また、原油価格の高騰により、物流費も上昇する。
	▲	木材木製品製造業（経理担当）	・材料費や運賃の高騰、1月からの新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、今後、景気は悪くなる。また、コストの上昇で、利益面でも厳しい状況が続く。
	▲	金属製品製造業（総務担当）	・鉄原材料価格の高止まりに加え、電気料金は燃料費調整額や再生可能エネルギー発電促進賦課金の上昇が見込まれ、採算は悪化する一方である。客からの納期対応要請により、超過勤務対応が必要となるため、労務費も増加する。
	▲	一般機械器具製造業（総務担当）	・受注や販売の動きから判断すると、景気はやや悪くなる。
	▲	建設業（経営者）	・建設工事の受注が減少し、価格が低下傾向にあるため、景気はやや悪くなる。
	▲	金融業（貸付担当）	・新型コロナウイルスがピークアウトしても、しばらくは、取引先の売上回復に時間が掛かるため、景気はやや悪くなる。
	×	建設業（総務担当）	・景気が更に悪化する可能性が高い。
	×	コピーサービス業（管理担当）	・まん延防止等重点措置の適用が延長されると、企業のテレワークや面談停止要請の措置で、仕事の減少が続く。それでなくても、デジタルトランスフォーメーション推進によるペーパーレス化により業績が悪化しているため、今後、景気は悪くなる。
雇用 関連 (中国)	◎	—	—
	○	求人情報誌製作会社（経営者）	・業種によっては、新型コロナウイルスオミクロン株の影響を受けるが、全体的には景気はやや良くなる。
	○	新聞社〔求人広告〕（担当者）	・企業の採用意欲は相変わらず旺盛である。新型コロナウイルスが終息すれば、景気は再度回復傾向に戻る。
	○	民間職業紹介機関（職員）	・新年度に向けてのイベント、催事、冬季北京オリンピックを通じての冬物スポーツ関連サービスの需要喚起、プロ野球の開幕など経済を動かす要因があるため、景気はやや良くなる。
	□	人材派遣会社（支社長）	・新型コロナウイルスオミクロン株はピークアウトするが、企業の採用意欲の低下が続くため、景気は良くならない。
	□	求人情報誌製作会社（広告担当）	・人の流れが良くなってきていたのだが、新型コロナウイルスの爆発的な拡大で、人が動かない、買わない、巣籠りする状況が定着してしまった。3回目のワクチン接種が広がるまでは、この状況が続くが、ワクチン接種が広がり始めるであろう3か月後は、今より状況は上向きになる。イベントなどの制限が厳しい状況で、イベントに参加する学生や企業も前年より確実に減少している。これまでと同じやり方が通用しないと思い始めている企業も多く、そこに新たなビジネスチャンスが生まれる気がする。

□	職業安定所（事業所担当）	・宿泊業者からの情報では、一般客の宿泊予約が新型コロナウイルス流行前の水準までには達していないものの、徐々に回復している。一方で、利益率が高く売上に最も影響を与える大人数の宴会予約は、まだまだ厳しい状況にある。また、雇用調整助成金の支給申請が、今後、まん延防止等重点措置の影響で増加することが予想され、先行き不透明な状況であることから、景気は当分の間変わらない。
□	民間職業紹介機関（人材紹介・派遣担当）	・景気は新型コロナウイルスオミクロン株の動向次第である。求人がハイシーズンに突入するので、求職者からの問合せが増加しないと困る。逆に、中途採用を考えている企業側からの問合せ数や案件受注数は微増傾向にある。
□	学校〔大学〕（就職担当）	・新型コロナウイルスの動向や株価の下落がどこまで続くのかが不明であるが、今後、景気は変わらない。
□	学校〔短期大学〕（進路指導担当）	・来年度の採用に向けた周辺企業の動きが鈍いため、景気は良くならない。
▲	人材派遣会社（社員）	・新型コロナウイルス第6波の影響で、新規感染者数や濃厚接触者数が増加し、必要な人材の採用活動が進まなくなるため、景気はやや悪くなる。
▲	人材派遣会社（経営戦略担当）	・新型コロナウイルス禍で、社会環境に明るい見通しがなく、求職者の心理が改善しないため、景気はやや悪くなる。
▲	職業安定所（所長）	・新型コロナウイルスの終息を期待して、宿泊業や飲食サービスの募集が増加傾向で動いていた求人も、年末からの新型コロナウイルスオミクロン株の急拡大で、今後の動向が大いに心配される。
▲	職業安定所（雇用関連担当）	・県内でもまん延防止等重点措置が適用され、飲食業に営業時間短縮要請が出たことで、雇用調整助成金の相談件数が増加していることから、今後、景気はやや悪くなる。
▲	その他雇用の動向を把握できる者	・新型コロナウイルスオミクロン株や半導体不足が経済にかなりの影響を与えるため、景気はやや悪くなる。
×	—	—